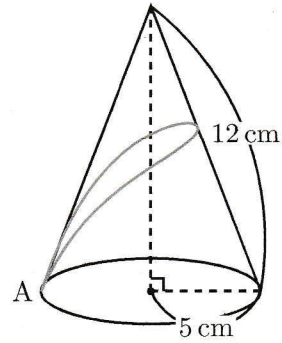
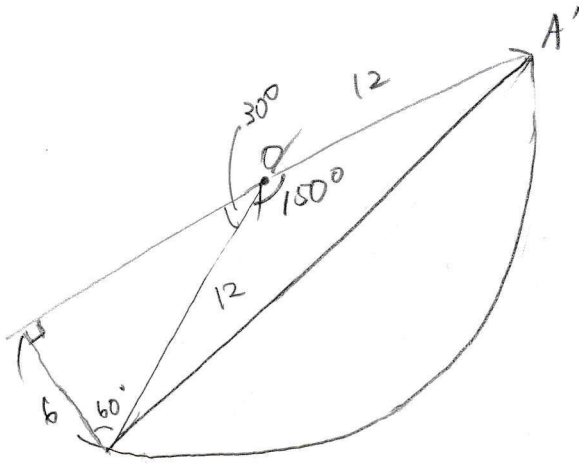


図のように、底面の半径が5 cm 母線の長さが12 cmの円すいがあります。点Aから円すいの側面を最も短い道で1周し点Aにもどる曲線で側面を2つの部分に分けます。面積が大きいほうは、 cm²です。ただし、円周率は3.14とします。



[開智中]



中心角

$$\frac{5}{12} \times 360^\circ = 150^\circ$$

$$\triangle OAA' = 12 \times 6 \times \frac{1}{2} = 36$$

$$\text{おうぎ形 } OAA' = 12 \times 12 \times 3.14 \times \frac{5}{12} = 188.4$$

$$188.4 - 36 = 152.4$$

$$\underline{152.4 \text{ cm}^2}$$